

取扱説明書

モナロウ タープテント ワンタッチ式 サイドシート付

注文コード：20250006

このたびは、タープテント ワンタッチ式 サイドシート付をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

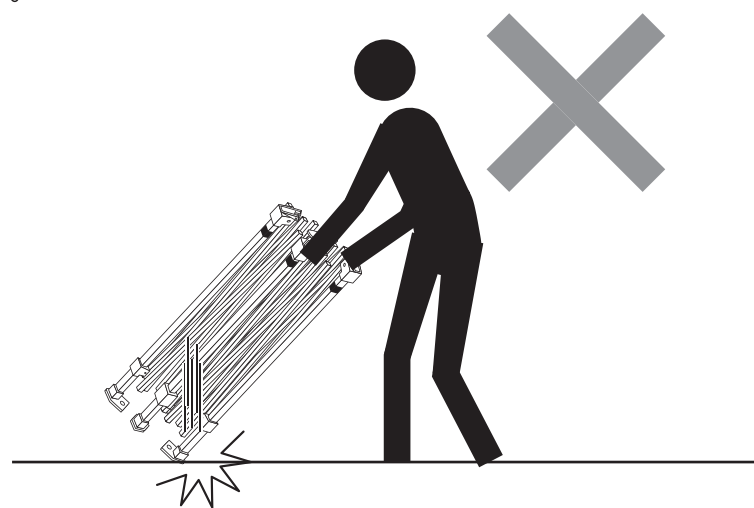
⚠ 注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

⚠ 角落ち厳禁

ぶつけたり落としたりすると脚部が破損するおそれがありますので
取扱には十分注意してください。

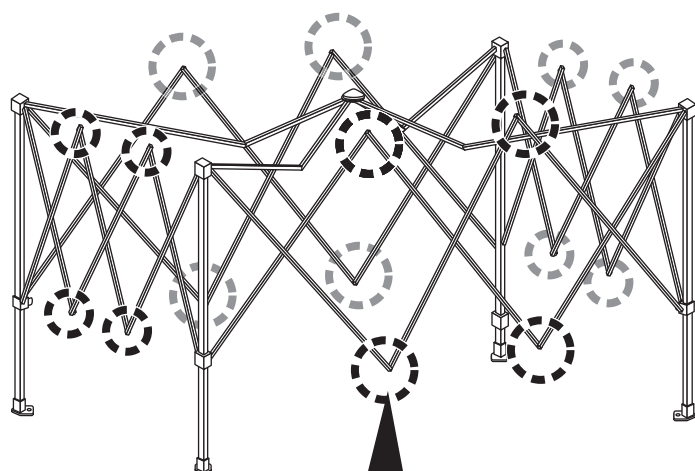


初めてご使用される前に

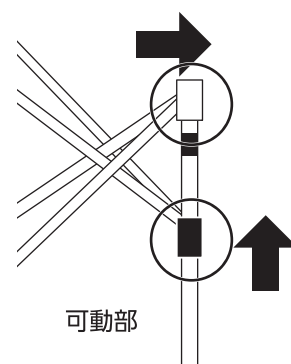
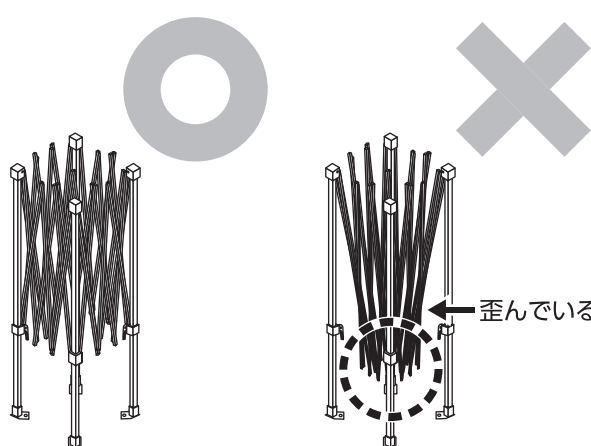
本体フレームに引っかかりがある状態で無理に力を加えて広げたり、たたむ作業を行うと破損・変形のおそれがあります。

1最初にフレームがゆがんでいると開きにくくなります。
フレームがまっすぐになるように形を整えてから、
均等な力でゆっくりと対角方向に広げてください。

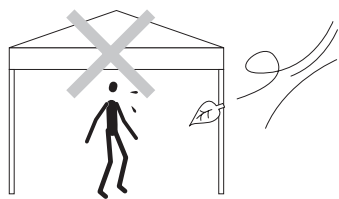
2同時に可動部を上へスライドさせると、より広げやすくなります。



フレーム部分注意



⚠️警告



風が強い日は危険ですので、絶対に使用しないでください。

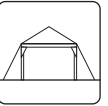
 ●タープの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。落ちると危険です。	 ●使用時は組み立て完了後、安全を確かめてからご使用ください。
 ●タープ内での火器の使用は危険ですので絶対に使用しないでください。	 火気厳禁

⚠️注意

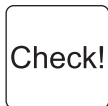
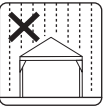
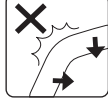
〔保管・点検・お手入れ〕

 ●本体のお手入れは柔らかい布等で拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。	 ●タープの寿命は取り扱い方法によって変わってきます。夏など紫外線の強い時期に設営したまま放置すると生地が傷み、寿命が短くなります。また、濡れたままや、湿気を帯びた状態で保管したり、バッテリー液、ジュース等の酸や腐食性の溶液、及び殺虫剤、ヘアスプレー等を生地にかけると寿命は短くなります。
---	--

〔組立上〕

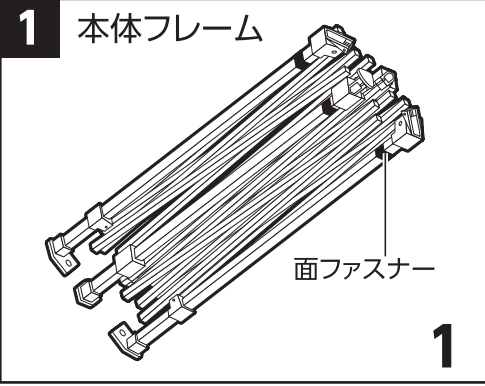
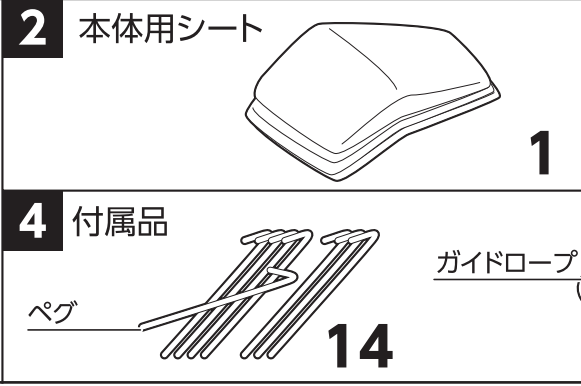
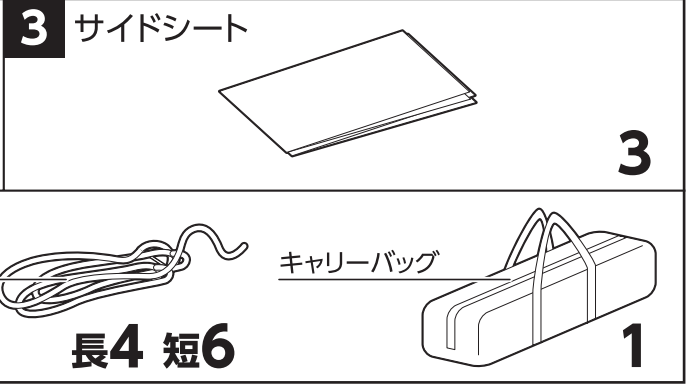
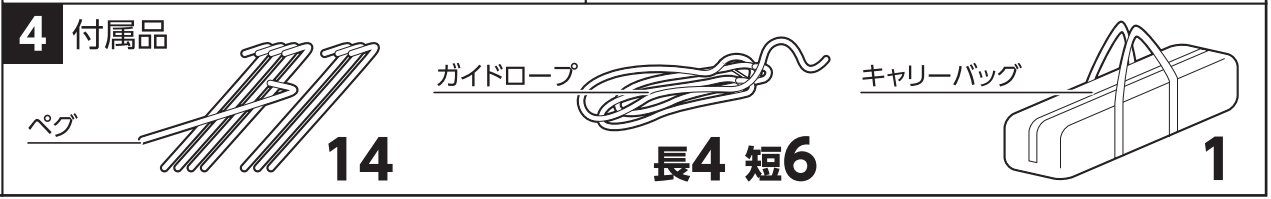
 ●組み立ては平らな所で行ってください。	 ●組み立ては大人2人以上で行ってください。
 SLOW! ●広げる際に「引っ掛かり」等がある場合、強引に広げないでください。フレーム、生地等が破損するおそれがあります。広げる作業は必ずゆっくりと行ってください。無理な力を掛けるとけがや破損の原因になります。	 ●ガイドロープはしっかりと張る様に取り付ける事で、タープへの風の抵抗を軽減してくれます。
 ●ペグは設置場所の状況に応じた市販の物を購入して使っていただく事をおすすめします。	

〔使用上〕

 Check! ●ご使用前に必ず試し張りをして付属品の不足、縫製不良がないかチェックしてください。	 ●キャンプサイトは平地、乾いた地面、水はけの良い場所、日当たりの良い場所、風の影響の少ない場所を選んでください。
 ●設営前に地面を整地し、小石等の凹凸を無くしてください。	 ●タープの生地は耐水加工を施していますが、雨天時に長時間のご使用はお控えください。
 ●このタープは一般キャンプ用に規格されています。山岳用、または常設用としてのご使用はお避けください。また、台風・集中豪雨・暴風時にはご使用を中止し安全な場所へ避難してください。	 ●天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。
 ●タープの近くで焚き火などの火を扱う場合には、タープに燃え移らないよう十分注意した位置をお願いいたします。	 ●タープの防水性は徐々に低下します。また、市販の防水スプレー等で防水加工を施してください。縫製部分から水が侵入する場合がありますが、市販のナイロン生地用の目止め剤を使用してください。
 ●フレームを放り投げたり、ぶつけたりして傷つけないでください。フレームの破損の原因になります。また、強風によりタープが変形して一定箇所に負荷がかかりすぎた場合は、フレームに曲がり癖が付いたり、破損することがあります。	 ●ご使用後のタープは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから部品の数量を良く確かめて収納、保管してください。濡れた状態で放置されると、生地の色が他の部分へ色移りする事がありますのでご注意ください。
 ●タープの破損を発見したらすぐに補修してください。その際は市販のテント(タープ)用リペアキットを代用して補修してください。	

2 構成部品

シート等すべての部品を取り出し部品がすべて揃っていることを確認してください。

1 本体フレーム 	2 本体用シート 	3 サイドシート 
4 付属品 		

※付属品は、設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使っていただく事をおすすめします。

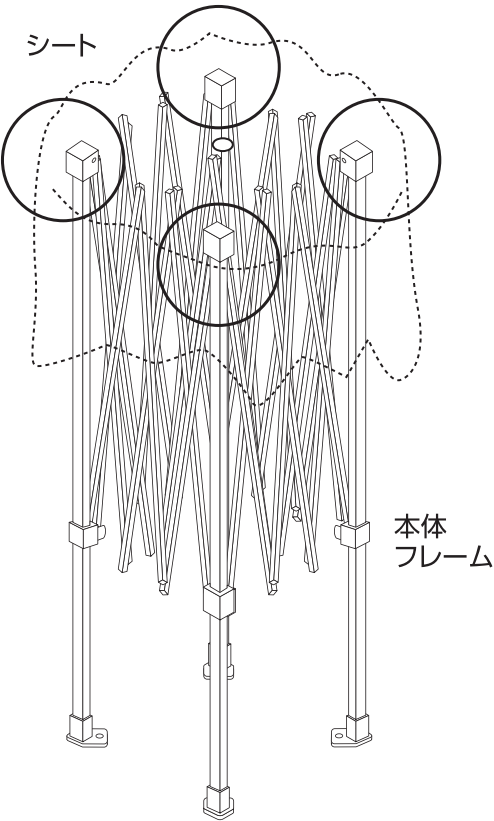
3 組み立て方

日当たりや風向きを考えて設営場所を選び、キャリーバッグからタープ本体を取り出してください。

1

本体フレームにシートを取り付けます

まず図の様に本体フレームにシートを被せます。



POINT!!

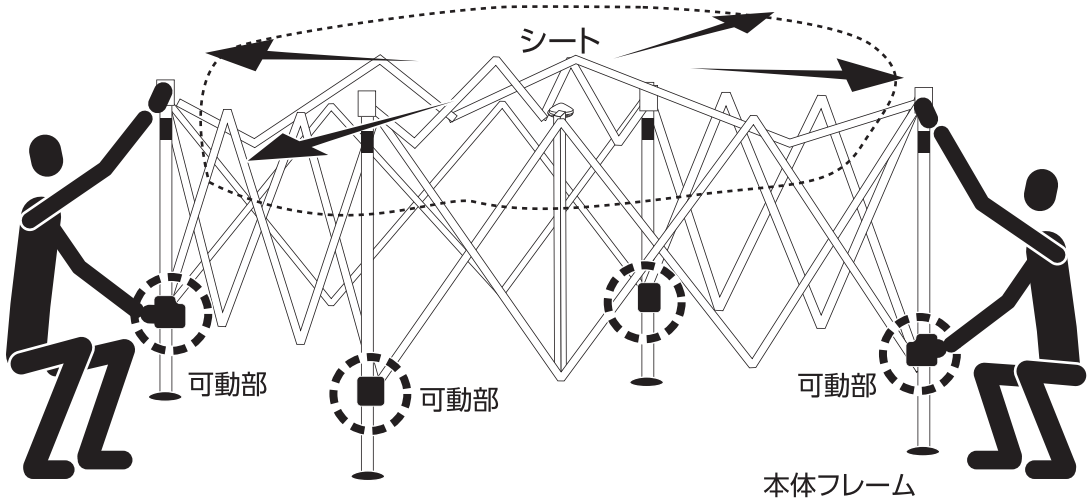
この時、ある程度形を整え、シートの四隅と本体フレームの四隅を合わせてください。

※この時点ではまだシートを完全に被せないでください。

2

本体フレームを広げます

図の様に本体フレームの上下2箇所をもって完全に広げます。この時、必ず大人2人以上で設営してください。広げる方向は**対角方向にゆっくりと広げて**ください。

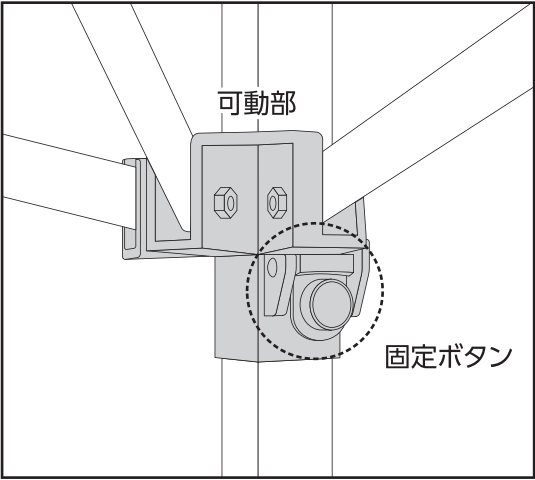


3

上部の固定

可動部を「カチッ」と音がするまで上げ、確実に固定してください。

収納する際は、可動部の固定ボタンを押し込み可動部を下げてください。

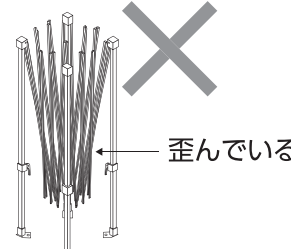
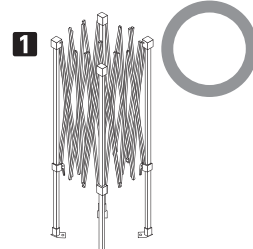


POINT!!

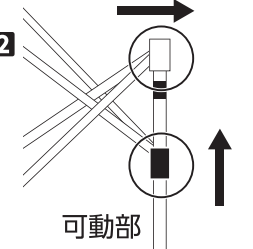
❶最初にフレームがゆがんでしまうと開きにくくなります。フレームがまっすぐになるように形を整えてから、均等な力でゆっくりと対角方向に広げてください。

❷同時に可動部を上へスライドさせると、より広げやすくなります。

1



2

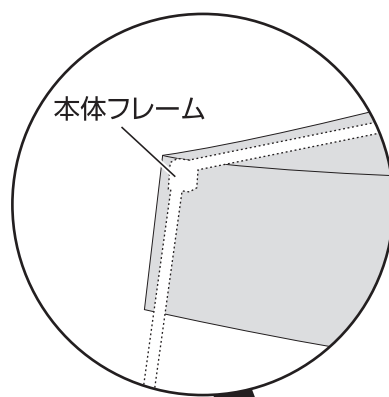


4 シートの固定

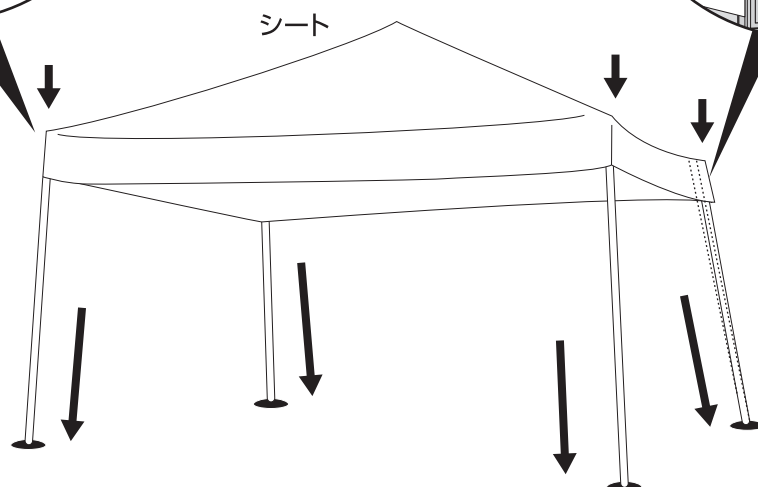
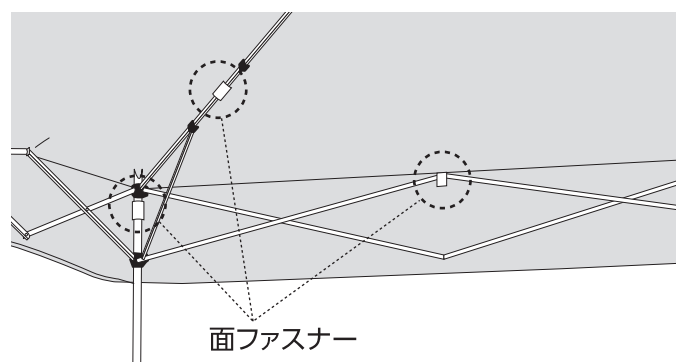
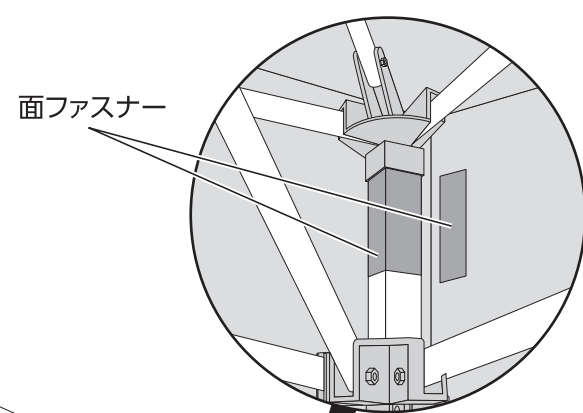
本体フレームが広がったら、シートと本体フレームの四隅がしっかりと合うようにしてシートをかぶせてください。

※このとき安全のため、四隅を面ファスナーでとめてください。

次に下図のように、シートの面ファスナーと、本体フレームを固定したあと、脚部を伸ばしてください。



※シートの角を、本体フレームの角にしっかりと合わせてください。

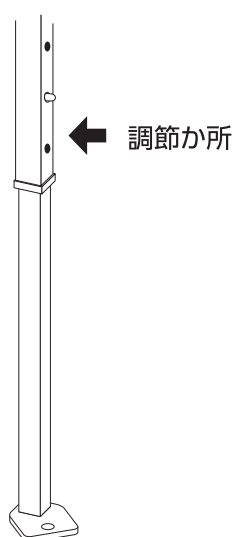


5 本体高さの調節、固定

脚部をお好みの高さに伸ばして高さを決めてください。

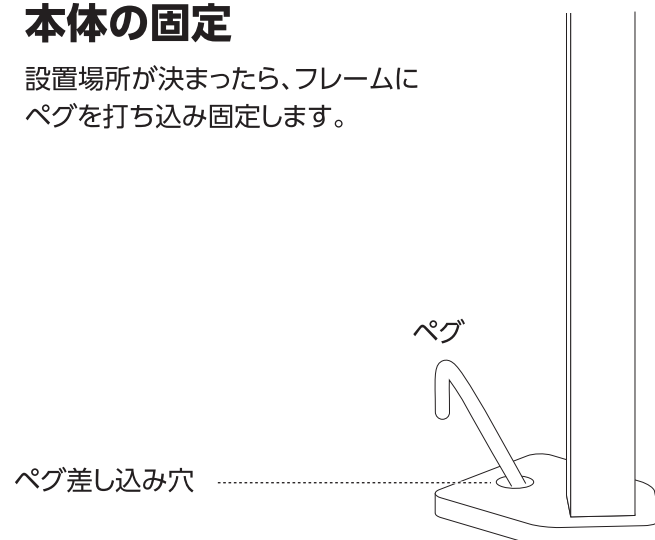
⚠ 注意

●脚部の伸縮部には、こすれ防止のためにプラスチックガードが付いています。そのため、伸縮調整の際、固くて動かしにくい場合がありますのでご注意ください。



6 本体の固定

設置場所が決まったら、フレームにペグを打ち込み固定します。



7 ガイドロープでの固定

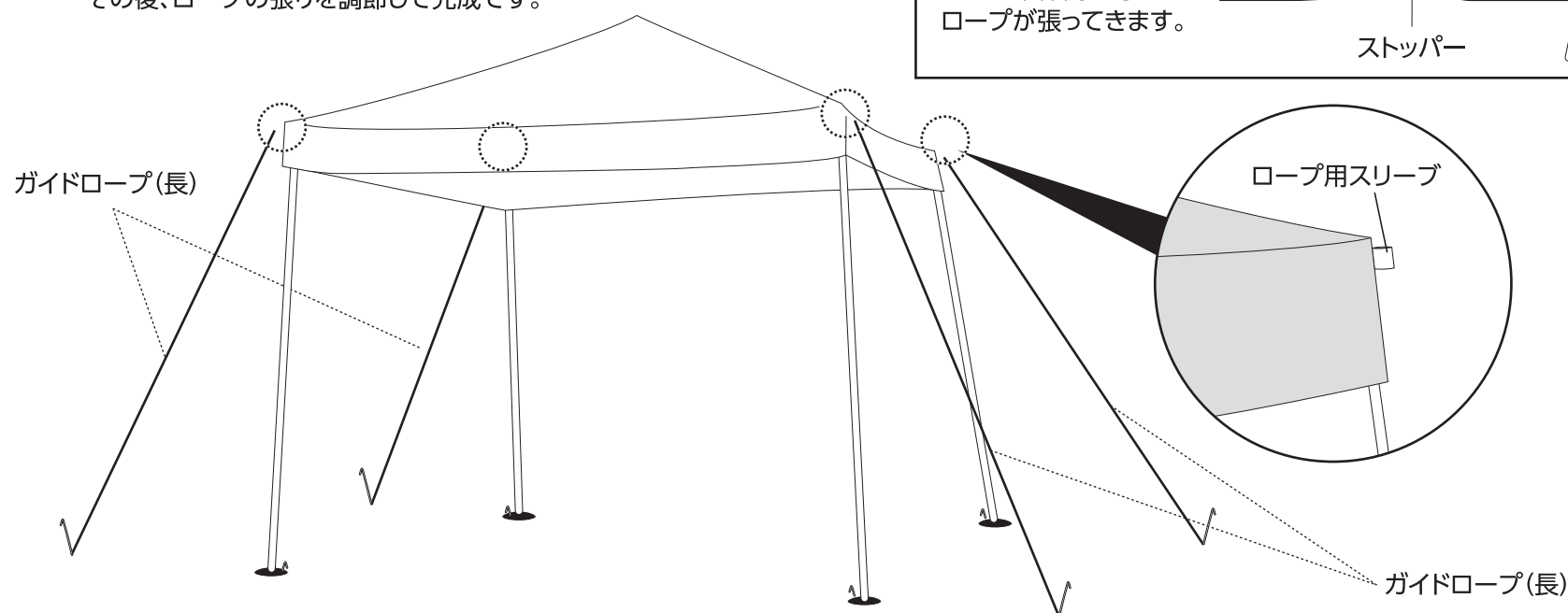
本体上部に付いているロープ用スリーブにガイドロープ(長)を取付け、ペグを打ち付けます。(4か所)

その後、ロープの張りを調節して完成です。

ガイドロープの調節

ストッパーを動かして張りを調整します。タープ本体側に寄せるとロープが張ってきます。

張る ← → 緩む

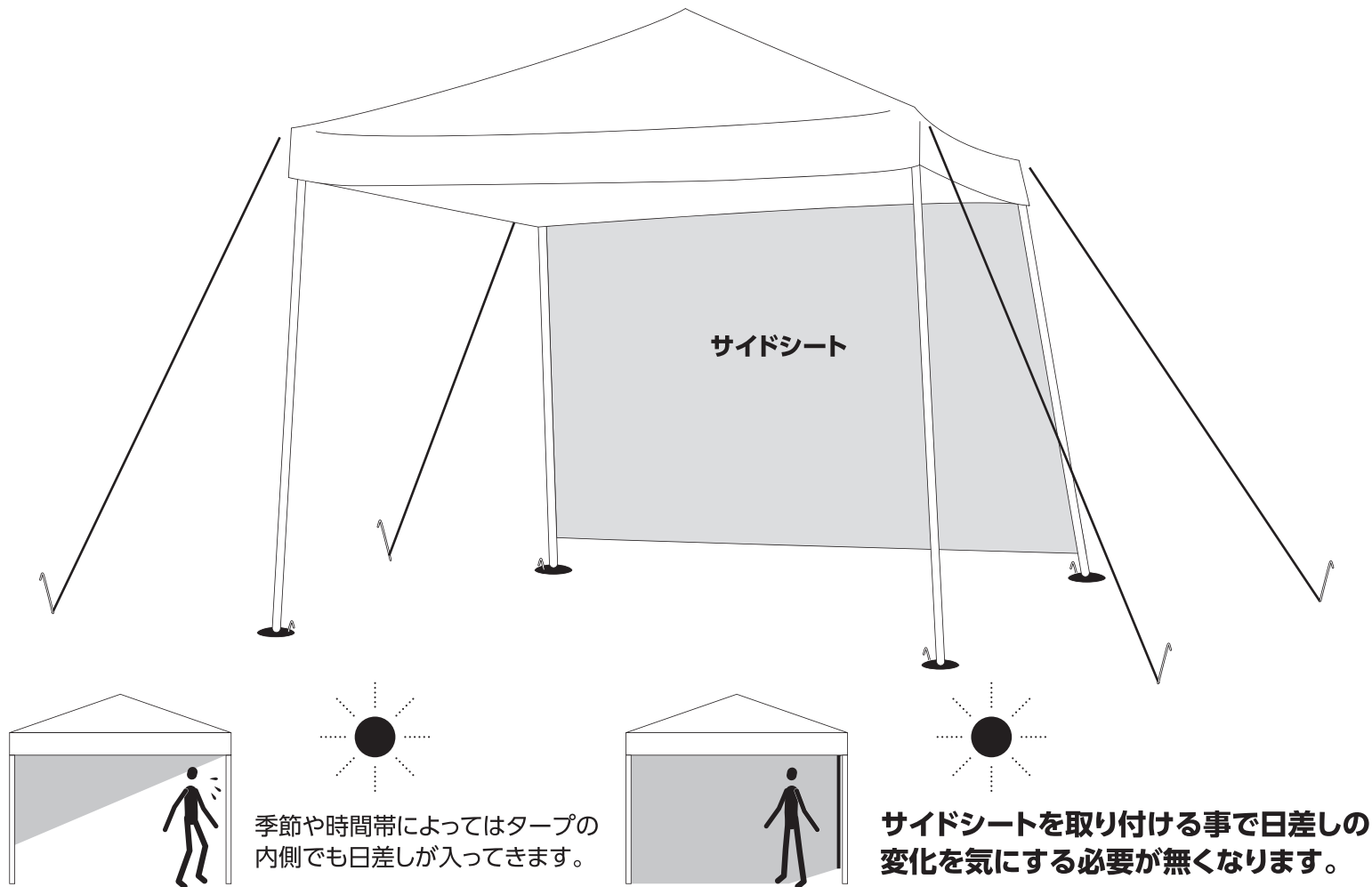


4 サイドシートの使用法

1 サイドシートの取り付け

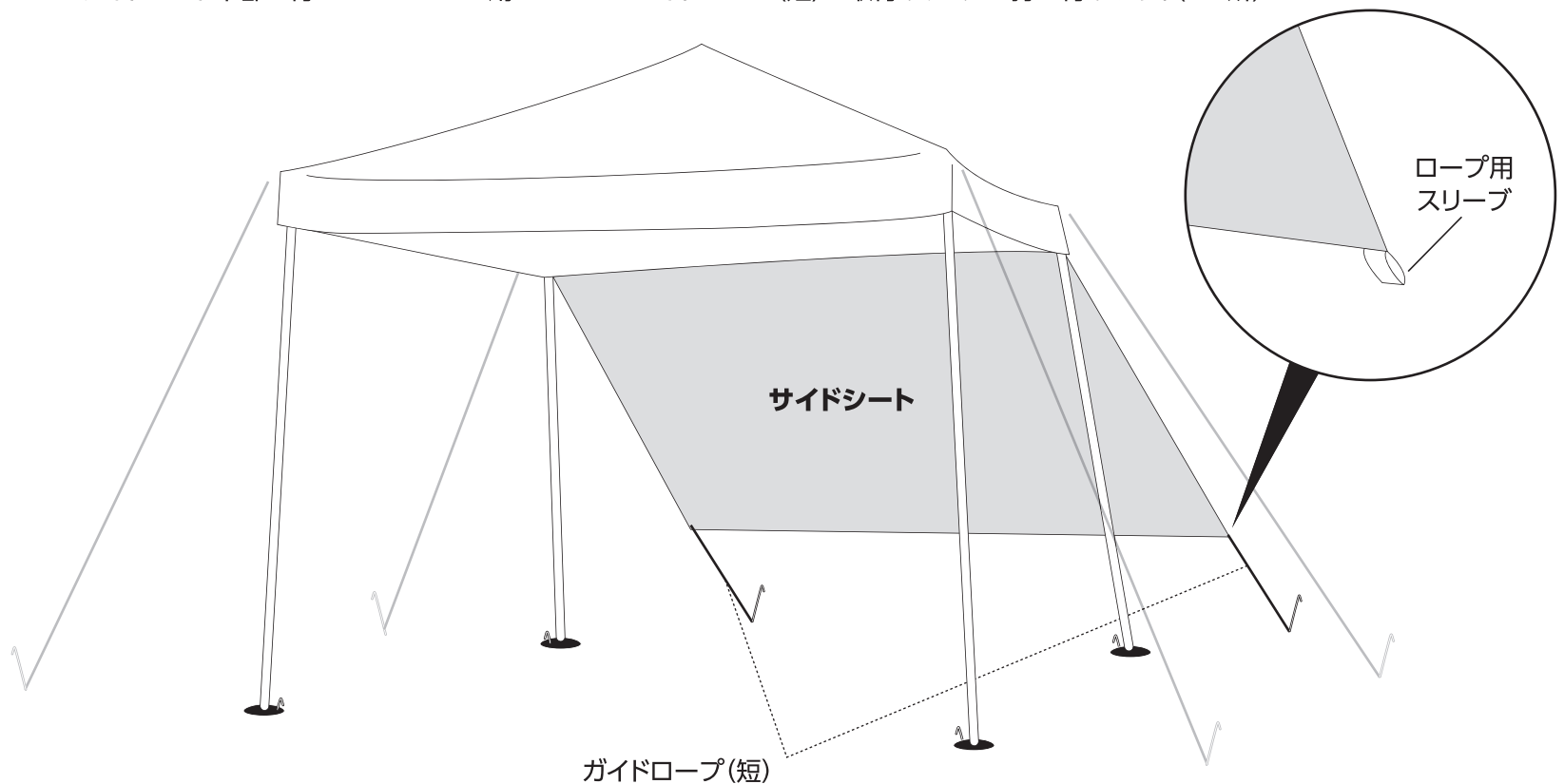
取り付け方法はサイドシートを面ファスナーで本体フレームに固定します。

※サイドシートは、本体シート4面どこにでも取り付けられます。



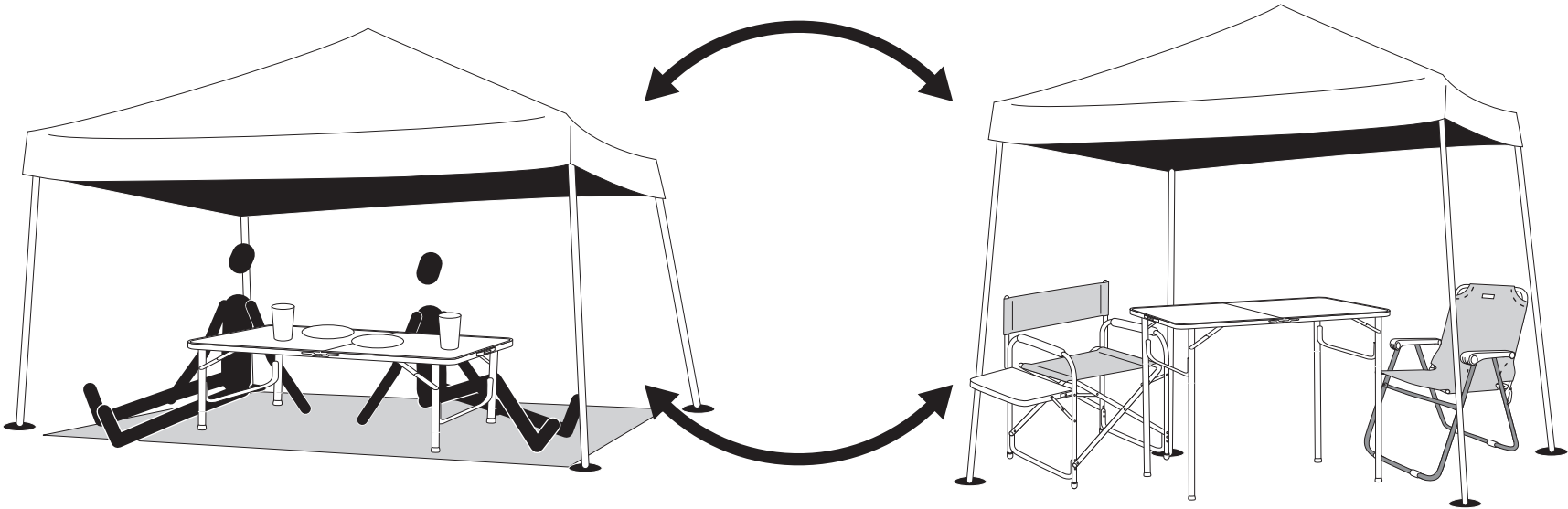
2 サイドシートに角度を付ける場合

サイドシート下部に付いているロープ用スリーブにガイドロープ(短)を取付け、ペグを打ち付けます。(2か所)



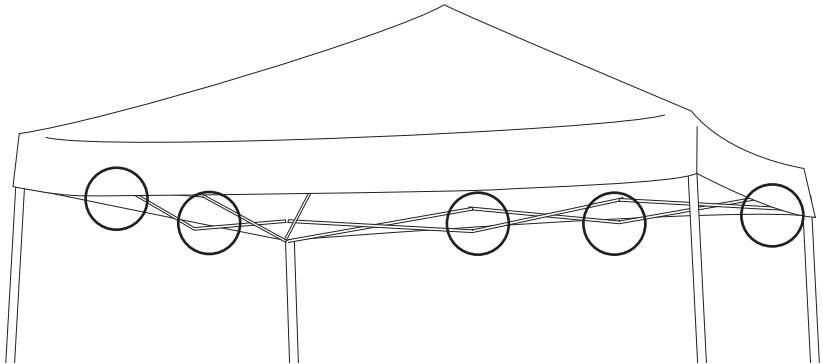
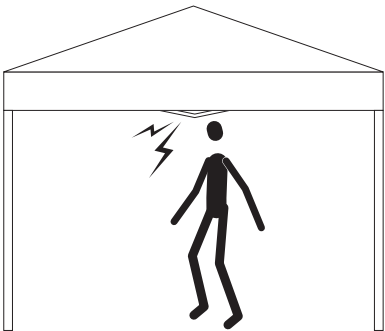
5 ご使用の際は

〈お好みに合わせて、高さ調節(脚部4本共、同じ高さにしてください)をしてからお使いください〉



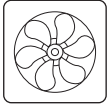
⚠ 注意

- 本体の間口になるフレーム部は設営時に、図の様に角になる部分があります。設営の高さによっては頭部が当たってしまうおそれがありますので、タープへ出入りする際は充分に注意してください。



6 お手入れの方法

当商品は耐久性には万全を期していますが、お客様のお手入れによって道具の寿命は変わってきます。
基本的な以下のお手入れを行ってください。

	1) フレームに泥や、海辺の塩分を含んだ砂や土がついたままになっているとさびの原因になります。ブラシ等でキレイに磨き落としてください。	Check! 2) フレームは設営中、常に大きな力を受けています。フレームを磨く際、曲がりや疲労した箇所がないかチェックしてください。
	3) 防水スプレーは、タープのメンテナンスには欠かせないものですが、有害な成分が含まれているので使用時は必ず風通しの良い屋外で行ってください。	

品質表示	
寸 法	／(約) 幅2940×奥行2940×高さ2560 (mm)
収 納 寸 法	／(約) 幅1230×奥行220×高さ220 (mm)
本 体 重 量	／14.5kg
構 造 部 材	／フレーム:金属(スチール)、ペグ:金属(スチール)、ガイドロープ:ポリプロピレン
張 り 材	／生地:ポリエステル
表 面 加 工	／フレーム:粉体塗装 生地:PUシルバーコーティング
耐 水 圧	／2000mm